

被災地の現状と調査の視点を探る

— 鑑定人はいかに動いたか — (下)

熊本地震では、市内のRC（鉄筋コンクリート）造マンションやビルなども損壊しており、地震力の凄まじさをあらためて思い知らされる。今回は鑑定に当たった渡邊雅治氏（日本アイラック鑑定人・一級建築士）と契約者とのやりとりの中から見えてきた課題などを含めて考察したい。依然として、地震保険を火災保険同様に実損でん補の保険だと思いたい。見積書を手渡す契約者もいる。一方、一級建築士として被災契約者から、現在の住宅に今後、住み続けられるのかといった相談を受けることもある。これらの状況は、鑑定人が単に地震保険の調査だけにとどまらない事実を示している。

一部のマンションでせん断破壊

RCの建物の被害はそれほど多いとは言えないが、深刻な損傷を受け、全壊となったケースもある。



① 5階部分の柱脚が損壊し、全壊となったマンション②傾斜して解体が始まったビル

記者の視点から

熊本地震 第2弾

RCの建物の被害はそれほど多いとは言えないが、深刻な損傷を受け、全壊となったケースもある。RCの建物で柱にこうした亀裂が入るのは珍しい。このマンションは5階部分に強力な地震を受け全壊となつていて（写真）。渡邊氏は「RC建物は柱にこうした亀裂が入ると上階の重量を支えるだけの断面がなくなり、鉄筋だけで支えている格好になる。柱は荷重と振動に耐えられず、ねじれるように破壊されてく

る。建築後30年から40年ほど経過したある10階建てマンションでは、5階柱脚部分に甚大な損傷を受け全壊となつていて（写真）。渡邊氏は「RC建物は柱にこうした亀裂が入ると上階の重量を支えるだけの断面がなくなり、鉄筋だけで支えている格好になる。柱は荷重と振動に耐えられず、ねじれるように破壊されてく

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起



③石垣が崩れた熊本城④つぶれた車

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

一部契約者に地震保険の理解不足

建物の相談受けることも

一般的に火災保険と同じように思っている契約者も結構いる」と指摘した。そうしたことから、鑑定に行く際には地震保険のパンフレットを持参し、地震保険の支払い方法の説明から行うこともあ

渡邊氏は一部損、半損、全損が明らかに判明している場合、鑑定結果はその場で契約者に伝える。損害が一部損か半損か微妙な契約者には、もっと他に損害はないかを念を押す。損害を的確に見つけ出し、地震保険を詳しく知らない契約者に寄り添う必要があるからだ。

一方、明らかな半損でありながら全損ではないかと主張する契約者もいる。そうしたケースでも、「あれほどの揺れを経験しているだけに、結果に納得いただけない場合は、再度、一緒に歩いて確認することにしていく。そうしたことで納得してもらえ人もいます」と言う。

また、今回は、道案内を求めたタクシードライバーの井上鉄也氏も住宅が全損となった。井上氏は昨年10月、火災保険の契約更改時に代理店に勧められて地震保険に加入したという。「保険がなく、すべてがゼロだと思つたら憂鬱（ゆううつ）になつていたらどう。今は、まったく落ち込んでない。保険を勧めてくれた方々に足を向けて寝られない」と述べる。

現場での対応の難しさを指摘

契約者は地震保険を理解しているのか、渡邊氏に質問してみた。すると、「調査に訪れたある契約者宅で修繕業者の修理見積書を渡された。一

契約者はすぐに納得するのだから、再度、渡邊氏に聞いた。「俺は知らない。ふざけるな。帰れ」「そんな保険、役に立たないじゃないか」と言う人、「加入時に説明を受けていない」と主張する人もいた。鑑定人の態度や話し方が悪いなどと訴えられ、鑑定人が悪者にされる可能性もある」と対応の難しさを明かす。

また、最近SNSで再鑑定を要する表現が見られることもある。「私はこちらやって半損にした」「すぐに結果に納得せずしつこく再鑑定を依頼した方がいい」と投稿されるケースもあるという。的確な査定は保険の

根幹に関わることだけに、被災者に寄り添いながらもしつかりとした対応が求められることは言うまでもない。

熊本地震後、豪雨にも見舞われている。ブルーシートの隙間からは雨も漏る。今後は台風シーズンも控えているだけに、複合災害にも注意を要する。

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

また、同様に、市内のビルでは、1階の柱脚部分がせん断破壊を起

（記者・森隆／防災士）